

委員会の意見(一部抜粋)

調査結果を総合して、本委員会は、一寸法師山への市民風力発電所の設置は、地球温暖化防止に資する自然エネルギーの普及、人＝自然の交流の場の提供、地域活性化などに貢献するものと考えます。

しかし本計画では、林道からの搬入路の開削などが新たに必要とされており、地元住民から藪田簡易水道への影響について懸念が表明されている。また、いくつかの希少生物が生息する自然環境への影響が予想される。

藪田簡易水道の水源や流路への風車設置の影響に関する調査を実施し、悪影響のない工法を選択すること、簡易水道管理者や利用者に説明するとともにその了解を得ることが必要である。また、ナツエビネなどへの対策を行うことが必要である。

以上の条件が整わない場合は、設置場所の移動などの代替案を検討することを勧告する。